

## 北総鉄道と運賃問題の歴史・北実会の取り組み

年	北総線の歴史	運賃 < 3 km	北総線の運賃値下げを実現する会 (北実会) の取り組み
S54. 3	・北初富～小室運行開始 (1期線)	<b>110 円</b>	
S56. 3	<b>運賃値上げ</b>	<b>120 円</b>	
S58. 3	<b>運賃値上げ</b>	<b>130 円</b>	
S59. 3	・千葉ニュータウン中央駅開業 →「北総・公団線」に		
S60. 3	<b>運賃を 9.4%値上げ</b>	<b>150 円</b>	
S62. 11	<b>運賃を 4.2%値上げ</b>	<b>150 円</b>	} 第一次支援
H 2. 1	<b>運賃を 7.4%値上げ</b>	<b>160 円</b>	
H 3. 3	<b>運賃を 6.8%値上げ</b>	<b>170 円</b>	
3	・京成高砂～新鎌ヶ谷 (2期線) の運行開始		
H 7. 4	<b>運賃を 11.0%値上げ</b>	<b>180 円</b>	} 第二次支援
H9.4	・印西牧の原駅開業 <b>運賃値上げ (消費税改訂分)</b>	<b>180 円</b>	
H10.9	<b>運賃を 10.1%値上げ</b>	<b>200 円</b>	} 第三次支援
H11.10			
12			
H12.4			
7	・印旛日本医大駅開業		
H13. 8	・12年度以降、北総鉄道の経常収支が黒字に		
H14.2/5	13～15年度、2期線の債務償還が猶予 (第4次支援策)		
H15. 5			
H16. 7	・公団線部分が「千葉ニュータウン鉄道」に193億で譲渡される (うち43億円は県負担)		
9	16年度、2期線の債務償還再開北総鉄道 (株) の法人税は7億4千万円		
H17. 4	・通学定期公的助成が始まる		
H18. 2	・成田新高速鉄道建設工事着工		
H18.6	・通学定期助成により、通学定期収入は6400万円増に		
H18.10	・4市村と北総鉄道が「日本鉄道賞」受賞		
H19.6			
H20.2	・北総線の運賃を考える」シンポ開催		

- ・「北総公団鉄道運賃値下げを実現する会」結成
- ・約 64,000 の署名を添えて「運賃値下げ」を関係省庁に陳情 (～H12.4)
- ・国会で水野賢一議員が運賃について質問、鉄道局長「当面値上げせず」の回答
- ・通学定期の割引率引き上げを最優先課題として県に要望
- ・2市2村議会に「通学定期割引率引き上げ」の意見書提出を求める請願、採択される
- ・利用者の生の声を北総鉄道社長に届けるハガキ作戦を展開、各駅前に大型看板を設置
- ・通学定期助成に2市2村の連携を求める
- ・ニュース No.1 「なぜ北総線高運賃」発行 (H16.9)
- ・ニュース No.2 「成田新高速で運賃は安くなる？」発行(H17.1)
- ・ニュース No.3 「通学定期の公的助成を考える」発行(H17.5)
- ・講演&情報交換会、ニュース No.4 発行。
- ・ニュース No.5 「成田新高速開業で北総線運賃はどうなるか？」発行(H18.5)
- ・ニュース No.6 「通学定期への自治体助成を振り返る」発行 (H19.2)
- ・京成の株主総会でデモ、チラシ発行
- ・北総線運賃値下げ署名運動開始